

新型コロナウイルス感染症対策について

【患者様・受診者様への対応】

- ご来院いただく全ての方へ感染症についての問診を行い、マスク着用・検温と手指消毒をお願いしております。
【受診当日、下記に当てはまる方は健康診断受診の見合わせをお願いいたします】
 - ・7日以内に風邪症状のあった方
 - ・14日以内に37.5度以上の発熱のあった方
 - ・強い倦怠感や息苦しさのある方
 - ・14日以内に新型コロナウイルスの方やその疑いのある方と濃厚接触をされた方
 - ・特定の国を問わず、日本国外から帰国して14日以内の方
- 肺機能検査など、一部感染症リスクの高い検査の実施を中止しています。
- 当日院内での混雑を回避するため、予約時間枠を新に設け、同時間帯の受診者数を制限しております。

【環境整備】

- 外来患者様と健診受診者様の受付から待合、お会計までの動線を分けています。
- 待合室は十分な間隔がとれる様、レイアウトを変更しています。
- ロッカー使用後の除菌を徹底して行っております。



- 受付カウンターにクリアボードのパーテーションを設置
- 内視鏡検査における感染症対策としては、ゴーグル、ガウン、手袋などを医師・看護師が着用しており、ガウン、手袋につきましては、検査ごとに取り替えています。
- 採血台、検査機器、検査ベッド等、使用後は必ず消毒をしております。
- 院内フロアの数カ所に消毒液を設置。館内の至る所にも消毒液が置かれています。



【医療従事者や事務職員】

- 全てのスタッフは毎日出勤時に検温をし、所属長による体調管理を徹底しています。
- 医師や看護師などの医療従事者は、診察や検査を実施する前後に手洗いや手指消毒をおこなっております。
- 事務職員もマスクの着用を徹底しており、パソコン、マウス等適宜消毒をおこなっております。

上記対策を行いながら、政府や自治体からの指針や発表を受け、随時対応致します。

また、皆様が安心してご来院いただけます様、お客様の安全を第一に考え、職員一同、衛生管理に努めてまいります。

医療法人社団中央みなと会 三井タワークリニック
院長 斎藤 達也